

令和7年度 内子高等学校 シラバス

教科	外国語	科目	英語コミュニケーションⅠ	単位数	4単位	学年	1学年
教科書	Power On English Communication I (東京書籍)		副教材等	BIG DIPPER 高校英語 (CHART)			

1 学習の目標

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。

2 学習の内容

学期	単元・項目	学習の内容	備考
第1学期	Lesson1 Japan's New Tourism	・動詞の現在形・過去形・進行形 助動詞＋動詞の原形	中間 期末 考查
	Lesson2 Light from Creatures	・受け身 現在完了形・現在完了進行形	
	Lesson3 Routes to the Top	・動名詞・不定詞 S+V+O (that節)	
第2学期	Lesson4 Left to Right, Right?	・後置修飾の現在分詞 後置修飾の過去分詞	中間 期末 考查
	Lesson5 Banana Paper	・関係代名詞 (主格・目的格) S+seem to 不定詞	
	Lesson6 Patterns in Human Behavior	・It+be 動詞＋形容詞＋that 節 S+V+C	
	Lesson7 No plastic or No Future	・関係副詞 where when、関係代名詞 what	
第3学期	Lesson8 Oh My Cod!	・現在分詞の分詞構文 関係代名詞の非制限用法	学年末 考查
	Lesson9 Is E-sports a Real Sport?	・S+V+O+C (現在分詞、原型不定詞) S+V+O1+O2 (if などの節)	

3 評価の規準

【知識・技能】

言語の働きや役割を理解し、コミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。

【思考・判断・表現】

日常的な話題や社会問題について情報や考えなどを外国語で的確に理解したり、自分の意見や考えを表現したりすることができる。

【主体的に学習に取り組む態度】

聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、自分の意見や考えなどを表現しようとしている。

4 評価方法

学期ごとに、上記の評価の規準の3つの観点から、学習活動への取組、定期考査、小テスト、ノート、プリント、レポートについて評価します。また、出席状況や各学期の評価を総括し、学年末の成績をA・B・Cで評価します。

5 学習のアドバイス

- ・家庭学習（予習と復習）を行い授業に臨みましょう。また、音読に積極的に取り組みましょう。
- ・ノートをしっかりと見やすく作成して、復習に役立てましょう。
- ・学んだ表現を使って話したり書いたりしてみる習慣を付けましょう。
- ・学んだ単語や英文を何度も書いて、定着させましょう。